

認知症を正しく知りましょう

認知症になると、いろいろな原因で脳の働きが悪くなって、様々な障がいが起こり、生活するうえで支障が出てきます。それまで、できていたことが次第にできなくなってしまいます。

本人は大きな苦しみと悲しみを抱くことになり、サポートする家族にも大きな負担がかかります。

しかし、みんなが認知症について正しい知識を持ち、助け合うことができれば認知症の人も家族も穏やかに暮らすことができます。

そうした支えあいの輪を広げるために認知症になっても安心して暮らせるまちをつくるキャンペーン「認知症サポーター100万人キャラバン」がはじまっています。

認知症になるのは高齢者ばかりではありません。

65歳未満に発症する、**若年性認知症**もあります。

認知症になる可能性は、誰にでもあります。

自分がもし、認知症になったら・・・

自分の家族がもし認知症になったら・・・

どのように暮らしたいか、どのようにサポートされたいか
考えながら学んでみましょう。

誰が認知症になっても安心して暮らせるまちに

目次

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| P2 認知症とは？
認知症の症状 | P6 認知症の予防・進行予防 |
| P3 中核症状①記憶障害
②見当識障害など | P7 本人の気持ちを知りましょう |
| P4 どのように対応したらよいのでしょうか | P8 家族の気持ちを知りましょう |
| P5 大切な早期発見・早期治療 | P9 サポーターの役割 |
| | P10 認知症の人をサポートするために |